

鹿児島県漁海況週報

平成27年9月17日発行(9月10日～9月16日)
第2623報【旧暦：7月28日～8月4日/月齢26.5～2.8/潮汐：中潮～中潮】

お知らせ
9月24日は休刊します



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

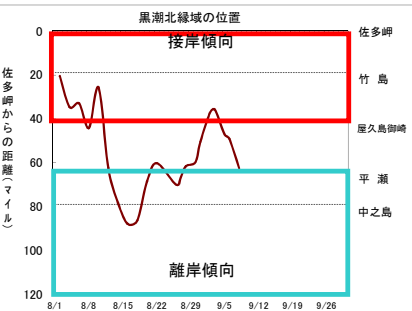
船舶定期検査のため欠測。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、9月15日現在、36マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、鹿児島、佐多岬、竹島、屋久島御崎、中之島、笠利崎、甌海峡で0.1～1.0℃降温した。
平年比較では、鹿児島、佐多岬で“著しく低め”、竹島、屋久島御崎で“かなり低め”、中之島、笠利崎、甌海峡で“やや低め”となった。
その他の海域は、船舶定期検査のため欠測。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	—	—	—	—
鹿児島	25.5	-1.0	-1.7	著しく低め
佐多岬	26.2	-0.4	-1.6	著しく低め
竹島	27.1	-0.3	-1.1	かなり低め
屋久島御崎	27.6	-0.3	-0.7	かなり低め
中之島	28.0	-0.3	-0.5	やや低め
笠利崎	27.7	-0.2	-0.6	やや低め
与路島	—	—	—	—
与論	—	—	—	—
甌海峡	26.0	-0.1	-0.9	やや低め

鹿児島—那覇定期客船観測は欠測
鹿児島—笠利崎は調査船による定点水温観測(9/14-15)
串木野—鹿児島定期客船観測は9/16

【漁況】

○定置網

西薩南部海域では、サワ(300g)が1～15トン/日、トビウオ(200g)が200～300kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、1日のみカンパチ(3～4kg)が80尾の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、ゴマサバ(300g)が200～300kg/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で41統がカマス、ブリ、タチウオ主体に15トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でタイ、ニホ類、タチウオ主体に3.7トンの入網。

○バッチ網

西薩南部海域では、0.5～0.8トン/統・日の漁。志布志湾海域では、製品で22.2トンの入札があった。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、2～6箱/隻・日の漁。種子島海域では5～10箱/隻・日の漁。

○トビウオロープ曳網

屋久島海域では、中トビを65～83箱/統・日、セトビを3～9箱/統・日の漁。種子島海域では、1日のみ小トビが20箱/統、中トビが10箱/統の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2575報)				
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量
旋網	阿久根	大	34	牛深沖 甌西	ウルメイワシ46 マアジ小39 サハ類小10	11.4	1	6	7	236
		中	290	長島 串木野沖 川内沖	コノロ69 カタチイワシ8 サハ類小6	12.1	15	82	38	422
	枕崎	大	633	湯瀬	ゴマサバ豆94	70.3	10	302	4	267
		中	411	湯瀬 枕崎沖 馬毛島 宇治	ゴマサバ豆70 ウルメイワシ9 ゴマサバ中7	15.8	21	318	13	184
	内之浦	中	0	—	—	—	0	—	0	—
	山川	中	0	—	—	—	0	—	0	—
計	大	12	667	—	—	55.6	11	308	11	503
中	50	701	—	—	—	14.0	36	400	51	606
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	—	0	0	0	—
	枕崎	0	—	—	—	—	2	376	3	194
棒受網	阿久根	60	76	阿久根沖 長島	ウルメイワシ86 マアジ小12	1.3	55	80	41	36
	内之浦	0	—	—	—	—	1	6	0	—
定置網	内之浦	41	15	—	カマス36 ブリ13 タチウオ12	0.4	32	10	47	34
刺網	阿久根	大	0	—	—	—	0	—	0	—
		小	0	—	—	—	—	0	—	0
	海旋	2	1,754	カツオ中70 カツオ大18 カツオ小7	—	877.1	0	—	0	—
	中	0	—	—	—	—	2	10	0	—
	海旋	0	—	—	—	—	2	1,328	2	889

○バショウカジキ情報

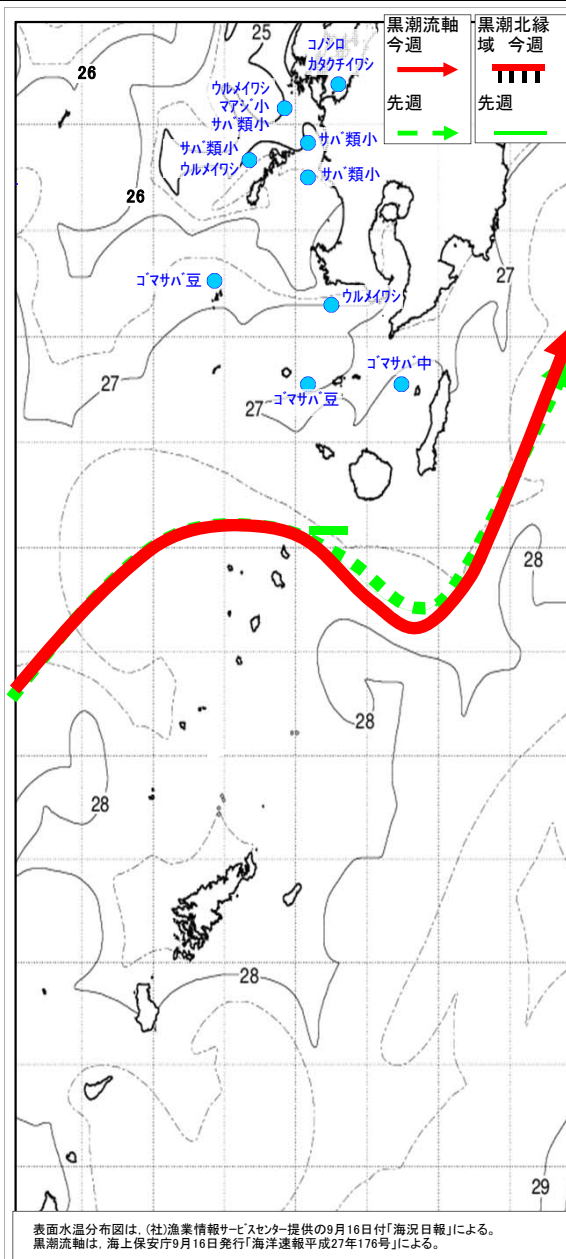
西薩南部海域では、定置網で2日間のみ20～30kgサイズが6尾入網。刺網で31.6kgを1尾の漁。

○ブリ銅付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、4～7kgサイズを10～40尾/統・日の漁。

○その他

西薩海域では、ごち網でマダイ(0.4～1kg)を20kg/隻・日の漁。延縄でキダイ(300g)を50kg/隻・日の漁。一本釣りでもモンハタ(1kg前後)を20kg/隻・日、イサキ(500g前後)を10～20kg/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、たもすくいでトビウオ(300g)を400～600尾/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でマダイ(1～2kg)を20kg/隻・日の漁。熊毛海域では、一本釣りの2日操業でハマダイ(1～5kg)を多い船で80kgの漁。奄美南部海域では、一本釣りでキハダ(20～30kg)を150kg/隻・日、3日操業でタチウオ(1～2kg)を70～80kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の9月16日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁9月16日発行「海洋速報平成27年176号」による。